

令和4年10月13日  
農 林 水 産 部

## 東北農林専門職大学（仮称）の設置認可申請について

### 1 東北農林専門職大学（仮称）基本計画最終報告及び設置認可申請期間について

(1) 専門職大学の設置に向けて、専門職大学基本計画検討委員会（会長 生源寺眞一福島大学食農学類長）において、大学の学部・学科構成やカリキュラム編成などの具体的な事項を定める基本計画について、検討を行ってきた。

9月14日（水）に第6回委員会を開催し、別添のとおり、基本計画最終報告が決定された。

(2) 令和6年4月開学を目指す専門職大学の文部科学大臣への設置認可申請期間が10月18日（火）から21日（金）までとされ、現在申請に向けた最終調整を行っているところ。

### 2 今後のスケジュール

令和4年10月 専門職大学設置認可申請（18日～21日）

11月～ 文科省大学設置・学校法人審議会における審査

・書類審査

・学長面接審査（12月頃）

・実地審査（5年6月頃）

※この間同審議会から審査意見伝達を受けて補正申請（3月、6月）

令和5年 8月 同審議会からの答申、設置認可

9月～ 学生募集開始

10月 推薦型選抜実施（12月まで）

12月 校舎完成

令和6年 1月～ 一般選抜実施（2月まで）

4月 開学

以上

# 東北農林専門職大学(仮称)基本計画最終報告の概要

令和4年10月13日  
農林水産部



## 1 学部・学科・学位等

- (1) 学部：農林業経営学部(仮称) (入学定員40名 3年次編入定員4名 収容定員168名)  
 学科：農業経営学科(仮称) (入学定員32名 3年次編入学定員2名 収容定員132名) 専攻分野:稲作、果樹、野菜・花き、畜産  
 森林業経営学科(仮称) (入学定員8名 3年次編入学定員2名 収容定員36名) 専攻分野:森林資源管理、森林資源利活用
- (2) 学位：農業学士(専門職)(仮称) / 森林業学士(専門職)(仮称)

## 2 設置意義及び養成する人材像

### 【設置意義】

○ 現場の先進的な経営や高度な生産技術を生きた教材として、経営感覚と現場感覚に優れ、理論に裏打ちされた実践力を備えた人材を育成。

○ 国際的な視点を踏まえて物事をとらえ、戦略的な農林業経営に取り組める人材を育成。

○ 農林業を核とした関連産業の振興や価値の創出に資する人材育成及び研究開発を担い、「東北創生」の拠点となる。

### 【養成する人材像】

- 国際情勢など時代の変化に対応した経営戦略を構築できる人材
- 地域をけん引できる人材

## 3 卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針

上記「設置意義」「養成する人材像」を踏まえ、卒業認定・学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針を策定(詳細別紙1、2のとおり)。

### 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)(主な内容)

- ・ 世界のマーケットを見据えた農業・森林業を実践していく基礎を修得し、生産管理・経営管理に関する知識・技術、加工・販売など経営多角化に資する知識や技術を有している。
- ・ 専門分野に留まらない知識や、コミュニケーション能力を備え、多様性を理解し、グローバルに物事を考える能力がある。
- ・ 地域の関係者と農山村地域が抱える諸課題の解決などについて真摯に議論を交わすことができる。

### 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)(主な内容)

- ・ 理論に裏付けられた生産管理の知識・技術、実践的な経営管理の手法、国際的な農業・森林業政策の知識を身に付け、社会の変化に応じて経営を発展させるために必要な能力を養成するための教育を実施する。
- ・ 多様性を理解し、グローバルに物事を考えるために必要な能力を養成するための教育を実施する。
- ・ 農山村の活性化手法等の知識を活用して諸課題を抽出し、関係者と真摯に議論を交わすことができる能力を養成するための教育を実施する。

## 4 教員組織等の編成

研究能力のある教員と実務能力のある教員をバランス良く配置し、理論と実践とを架橋した教育研究ができるよう配慮。

(単位:人)

専任教員の区分	農業経営学科							森林業経営学科			合計
	稲作	果樹	野菜・花き	畜産	農産加工	経済・経営	小計	森林資源管理	森林資源利活用	小計	
研究者教員	2	1	0	1	1	4	9	2	3	5	14
実務家教員	2	2	3	2	1	0	10	3	1	4	14
うち研究	1	2	2	1	0	0	6	2	1	3	9
合計	4	3	3	3	2	4	19	5	4	9	28

※その他、学長、予備枠として各学科1人

## 5 教育課程等の編成

### (1) 単位数

学科	基礎科目	職業専門科目	展開科目	総合科目	合計
農業経営学科	20単位	83単位 (講義・演習 40単位 実習 43単位(うち学外実習 25単位))	20単位	4単位	127単位
森林業経営学科	20単位	85単位 (講義・演習 42単位 実習 43単位(うち学外実習 25単位))	20単位	4単位	129単位

### (2) カリキュラム

各学科のカリキュラムは別紙3・4のとおり。

### (3) 学外実習

- 実地体験実習(1年次、15日間)  
優れた農業経営体・森林業事業体において経営実態の理解を深める。
- 臨地実務実習(2年次～4年次、各年30日間)  
東北6県の農業経営体・森林業事業体において、生産技術・経営管理に関する実践的な知識・技術・経営戦略等を段階的・継続的に学修する。
- 国際農業・森林業実習(2年次又は3年次、7日間)  
海外の大学や先進農業地・森林業地において、海外の農業・森林業経営の実態を学ぶ。

### 【臨地実務実習先候補】

	農業経営体								森林業事業体				合計
	稲作	畑作	果樹	野菜	花き	畜産	その他	小計	素材生産	製材・木材加工	特用林産	小計	
山形県内	114	2	59	49	20	32	1	277	24	17	8	49	326
山形県外	7	1	2	12	2	3		27	3	3		6	33

## 6 入学者受入れの方針及び入学者選抜の概要

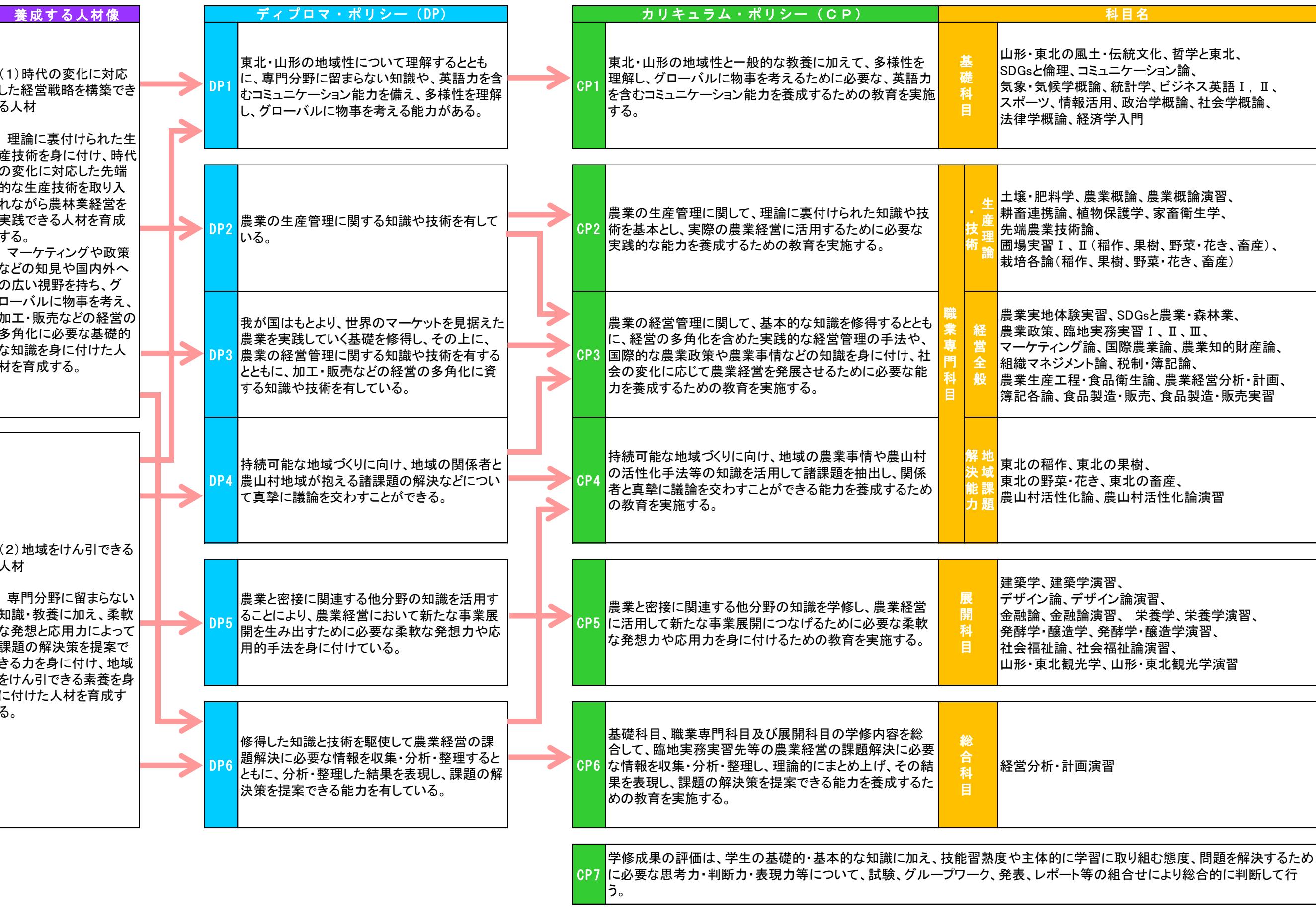
「養成する人材像」「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」を踏まえ、「入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)」を次のとおり策定し、入学者選抜を実施する。

### 【入学者受入れの方針(主なもの)】

- ・ 多様性を認め、他者と協働して行動し、課題に対して主体的に取り組む努力ができる人。
- ・ 課題解決や新たな価値の創造に取り組むために、柔軟な思考力を備えている人。
- ・ 農業又は森林業に高い関心を持ち、農業又は森林業の課題解決や持続可能な地域の発展に貢献する意欲がある人。

### 【入学者選抜の概要】

区分	一般選抜	総合型選抜	指定校推薦型選抜	特別選抜 (社会人、私費外国人留学生)
選考方法	英語、数学、理科、面接、小論文、調査書、志望理由書	調査書、小論文、面接、志望理由書	調査書、面接、志望理由書	書類、面接、志望理由書
人数	農業経営学科10名 森林業経営学科 2名	農業経営学科10名 森林業経営学科 2名 (東北優先枠を検討)	農業経営学科12名 森林業経営学科 4名 (県内高校から推薦)	農業経営学科 若干名 森林業経営学科 若干名 (総合型選抜の内数)



**養成する人材像**

(1) 時代の変化に対応した経営戦略を構築できる人材

理論に裏付けられた生産技術を身に付け、時代の変化に対応した先端的生产技術を取り入れながら農林業経営を実践できる人材を育成する。

マーケティングや政策などの知見や国内外への広い視野を持ち、グローバルに物事を考え、加工・販売などの経営の多角化に必要な基礎的な知識を身に付けた人材を育成する。

(2) 地域をけん引できる人材

専門分野に留まらない知識・教養に加え、柔軟な発想と応用力によって課題の解決策を提案できる力を身に付け、地域をけん引できる素養を身に付けた人材を育成する。

ディプロマ・ポリシー (DP)	
DP1	東北・山形の地域性について理解するとともに、専門分野に留まらない知識や、英語力を含むコミュニケーション能力を備え、多様性を理解し、グローバルに物事を考える能力がある。
DP2	森林資源の生産管理に関する知識や技術を有している。
DP3	我が国はもとより、世界のマーケットを見据えた森林業を実践していく基礎を修得し、その上に、森林業の経営管理に関する知識や技術を有するとともに、加工・販売などの経営の多角化に資する知識や技術を有している。
DP4	持続可能な地域づくりに向け、地域の関係者と農山村地域が抱える諸課題の解決などについて真摯に議論を交わすことができる。
DP5	森林業と密接に関連する他分野の知識を活用することにより、森林業経営において新たな事業展開を生み出すために必要な柔軟な発想力や応用的手法を身に付けている。
DP6	修得した知識と技術を駆使して森林業経営の課題解決に必要な情報を収集・分析・整理するとともに、分析・整理した結果を表現し、課題の解決策を提案できる能力を有している。

カリキュラム・ポリシー (CP)	
CP1	東北・山形の地域性と一般的な教養に加えて、多様性を理解し、グローバルに物事を考えるために必要な、英語力を含むコミュニケーション能力を養成するための教育を実施する。
CP2	森林資源の生産管理に関して、理論に裏付けられた知識や技術を基本とし、実際の森林業経営に活用するために必要な実践的な能力を養成するための教育を実施する。
CP3	森林業の経営管理に関して、基本的な知識を修得するとともに、経営の多角化を含めた実践的な経営管理の手法や、国際的な森林業政策や森林業事情などの知識を身に付け、社会の変化に応じて森林業経営を発展させるために必要な能力を養成するための教育を実施する。
CP4	持続可能な地域づくりに向け、地域の森林業事情や農山村の活性化手法等の知識を活用して諸課題を抽出し、関係者と真摯に議論を交わすことができる能力を養成するための教育を実施する。
CP5	森林業と密接に関連する他分野の知識を学修し、森林業経営に活用して新たな事業展開につなげるために必要な柔軟な発想力や応用力を身に付けるための教育を実施する。
CP6	基礎科目、職業専門科目及び展開科目の学修内容を総合して、臨地実務実習先等の森林業経営の課題解決に必要な情報を収集・分析・整理し、理論的にまとめ上げ、その結果を表現し、課題の解決策を提案できる能力を養成するための教育を実施する。
CP7	学修成果の評価は、学生の基礎的・基本的な知識に加え、技能習熟度や主体的に学習に取り組む態度、問題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等について、試験、グループワーク、発表、レポート等の組合せにより総合的に判断して行う。

科目名	
基礎科目	山形・東北の風土・伝統文化、哲学と東北、SDGsと倫理、コミュニケーション論、気象・気候学概論、統計学、ビジネス英語 I、II、スポーツ、情報活用、政治学概論、社会学概論、法律学概論、経済学入門
生産理論・技術	森林土壌・樹木学、造林学、森林生産学、森林労働安全衛生論、非木材森林産品概論、森林生態系サービス保全利用論、森林保護学、森林保全学、測量学、森林情報学、先端森林業技術論、演習林実習 I、II
職業専門科目	経営全般
職業専門科目	地域課題
職業専門科目	展開科目
職業専門科目	総合科目
職業専門科目	総合科目

職業専門科目

経営全般

森林業実地体験実習、SDGsと農業・森林業、国際森林業論、森林環境政策、組織マネジメント論、森林経営管理学、マーケティング論、森林業経営分析・計画、税制・簿記論、簿記各論、臨地実務実習 I、II、III、木質科学概論、木材利活用論、木材加工・販売実習

地域課題

東北の森林資源管理、東北の森林資源利活用、農山村活性化論、農山村活性化論演習

展開科目

建築学、建築学演習、デザイン論、デザイン論演習、金融論、金融論演習、栄養学、栄養学演習、発酵学・醸造学、発酵学・醸造学演習、社会福祉論、社会福祉論演習、山形・東北観光学、山形・東北観光学演習

総合科目

経営分析・計画演習

# カリキュラムマップ（案）（農業経営学科（仮称））

科目	教育課程													
	1年		2年		3年		4年							
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
基礎科目 (20単位)	■地域等の特性(4単位)【DP1】 山形・東北の風土・伝統文化 2				哲学と東北 2									
	■コミュニケーション能力(6単位)【DP1】 (自由)英語基礎 2 コミュニケーション論 2		ビジネス英語 I 2 ビジネス英語 II 2											
	■一般教養(人間と自然・スポーツ・社会・情報)(10単位)【DP1】 スポーツ 1 SDGsと倫理 2 2単位を選択 気象・気候学概論 2 統計学 2 (自由)生物学 2 (自由)化学 2 (自由)物理学 2		情報活用 1 2単位を選択 政治学概論 2 社会学概論 2 法律学概論 2		経済学入門 2									
職業専門 科目 (83単位)	■生産理論・技術(30単位)【DP2】 土壌・肥料学 2 農業概論 4 耕畜連携論 1 圃場実習 I 8		農業概論演習 2 2単位を選択 植物保護学 2 家畜衛生学 2 2単位を選択 栽培各論(稲作) 2 栽培各論(果樹) 2 栽培各論(野菜・花き) 2 飼育各論(畜産) 2 8単位を選択 圃場実習 II(稲作) 8 圃場実習 II(果樹) 8 圃場実習 II(野菜・花き) 8 圃場実習 II(畜産) 8		先端農業技術論 1									
	■経営全般(47単位)【DP2】【DP3】【DP4】 農業実地体験実習 1		SDGsと農業・森林業 2 臨地実務実習 I(生産管理等) 8 国際農業論 1 (自由)国際農業・森林業実習 2 農業生産工程・食品衛生論 2		農業政策 2 組織マネジメント論 2 農業経済学 2 食品製造・販売 2		マーケティング論 2 農業経営分析・計画 2 税制・簿記論 1 簿記各論 1 臨地実務実習 II(経営管理等) 8 臨地実務実習 III(経営総合) 8 どちらか1つの履修時期を選択 (自由)国際農業・森林業実習 2							
	■地域課題解決能力(6単位)【DP4】【DP6】		2単位を選択 東北の稲作 2 東北の果樹 2 東北の野菜・花き 2 東北の畜産 2		食品製造・販売実習 2 農業知的財産論 1		農山村活性化論 2 農山村活性化論演習 2							
展開科目 (20単位)	■応用的・創造的能力(20単位)【DP5】 2講義(1~4年前期):2単位、演習(1~4年後期):2単位 ※講義10単位と演習10単位を選択													
総合科目 (4単位)	デザイン論 デザイン論演習		金融論 金融論演習		発酵学・醸造学 発酵学・醸造学演習		建築学 建築学演習		社会福祉論 社会福祉論演習		栄養学 栄養学演習		山形・東北 観光学 山形・東北 観光学演習	
■総合的能力(4単位)【DP6】											経営分析・計画演習 4			

＜カリキュラムの概要＞

1年  
農業の分野全般にわたる講義・演習と実習等を通じ、自分が将来的に経営したい分野への理解を深める  
↓

2年  
自らが将来経営の軸にしたい分野を中心とした生産管理の学び等を深める  
↓

3年  
農業経営に必要となる経営管理の学び等を深める  
↓

4年  
これまで学んだ生産管理及び経営管理の学び等を総合化し、就農に備える

# カリキュラムマップ（案）（森林業経営学科（仮称））

科目	教育課程													
	1年		2年		3年		4年							
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
基礎科目 (20単位)	■地域等の特性(4単位)【DP1】 山形・東北の風土・伝統文化 2				哲学と東北 2									
	■コミュニケーション能力(6単位)【DP1】 (自由)英語基礎 2 コミュニケーション論 2		ビジネス英語 I 2 ビジネス英語 II 2											
	■一般教養(人間と自然・スポーツ・社会・情報)(10単位)【DP1】 スポーツ 1 (自由)生物学 2 (自由)化学 2 (自由)物理学 2		SDGsと倫理 2 2単位を選択 気象・気候学概論 2 統計学 2		情報活用 1 2単位を選択 政治学概論 2 社会学概論 2 法律学概論 2		経済学入門 2							
職業専門科目 (85単位)	■生産理論・技術(33単位)【DP2】 森林土壌・樹木学 2 造林学 2 森林生産学 2 森林労働安全衛生論 1 演習林実習 I 8		非木材森林産品概論 1 森林生態系サービス保全利用論 1 森林保護学 2 森林保全学 2 演習林実習 II 8		測量学 2 森林情報学 1 先端森林業技術論 1									
	■経営全般(46単位)【DP2】【DP3】【DP4】 森林業実地体験実習 1		臨地実務実習 I (生産管理等) 8 国際森林業論 1 (自由)国際農業・森林業実習 2 木質科学概論 2		SDGsと農業・森林業 2 臨地実務実習 II (経営管理等) 8 どちらか1つの履修時期を選択 (自由)国際農業・森林業実習 2 木材利活用論 2		森林環境政策 2 組織マネジメント論 2 森林経営管理学 2 マーケティング論 2 森林業経営分析・計画 2 税制・簿記論 1 簿記各論 1 臨地実務実習 III (経営総合) 8							
	■地域課題解決能力(6単位)【DP4】【DP6】		2単位を選択 東北の森林資源管理 2 東北の森林資源利活用 2		農山村活性化論 2 農山村活性化論演習 2									
	■応用的・創造的能力(20単位)【DP5】		講義(1~4年前期):2単位、演習(1~4年後期):2単位 ※講義10単位と演習10単位を選択											
展開科目 (20単位)	デザイン論	デザイン論 演習	金融論	金融論演習	発酵学・醸造学	発酵学・醸造学演習	建築学	建築学演習	社会福祉論	社会福祉論演習	栄養学	栄養学演習	山形・東北 観光学	山形・東北 観光学演習
総合科目 (4単位)	■総合的能力(4単位)【DP6】										経営分析・計画演習 4			

＜カリキュラムの概要＞

1年  
森林業の分野全般にわたる講義・演習と実習等を通じ、自分が将来的に経営したい分野への理解を深める

↓

2年  
自らが将来経営の軸にしたい分野を中心とした生産管理の学び等を深める

↓

3年  
森林業経営に必要となる経営管理の学び等を深める

↓

4年  
これまで学んだ生産管理及び経営管理の学び等を総合化し、就業に備える